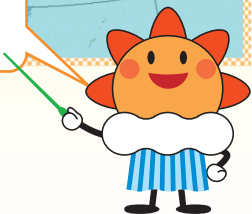


黄砂とは

ゴビ砂漠などで舞い上がった砂ぼこりが飛んでくる現象です。



上空の風によって遠くまで運ばれるんだよ。

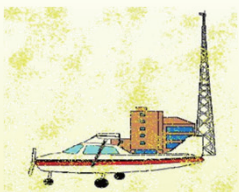


黄砂の影響

地上に届く太陽光を弱めることで地球の気候に影響を与えるほか、身近なところでは次のような影響があります。

黄砂
多い

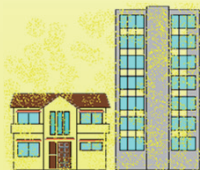
小型航空機の運航に影響が出る



車や洗濯物などが汚れる



遠くの景色がぼんやりかすむ



少ない

黄砂質問箱



Q 黄砂はどうやって観測しているの？

A 全国の気象台等で、観測者が周囲を見渡した結果や気象状況をもとに、黄砂を判断しています。

Q 黄砂の予測はどのように行っているの？

A スーパーコンピュータを使って、黄砂が発生して飛んでくる様子を計算しています。

Q 黄砂が飛んでくるのは、いつ頃？

A 日本では、春(3~5月)に最も多くなっていますが、秋に飛んでくることもあります。

Q 黄砂が観測される回数の多い場所はあるの？

A 日本では、西日本で多くなっています。

お問い合わせ先

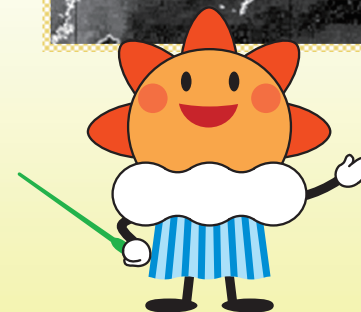
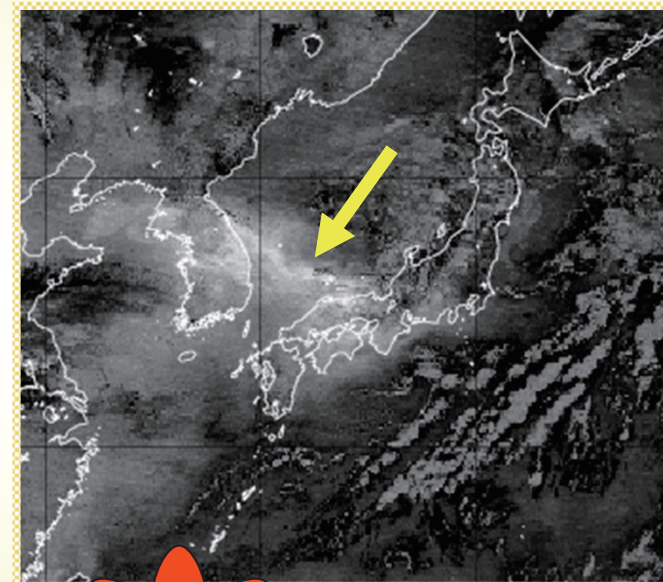
気象庁 地球環境・海洋部 環境気象管理官付
代表電話：03-3212-8341 (内線4148)

※このリーフレットは印刷用の紙にリサイクル出来ます。2014年3月発行

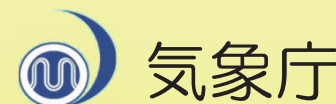
知っていますか

黄砂情報

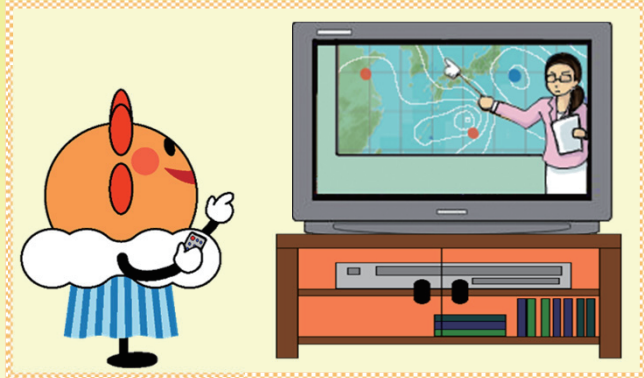
～明日の黄砂の様子は？～



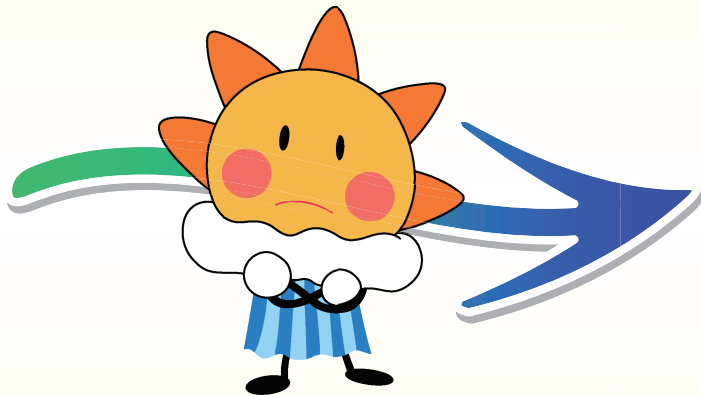
気象衛星「ひまわり7号」でとらえた大陸から日本へ飛来した黄砂の様子(矢印で示した白い部分:2009年3月16日観測)



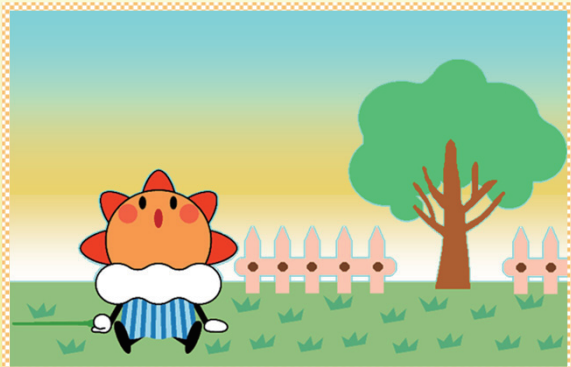
Japan Meteorological Agency



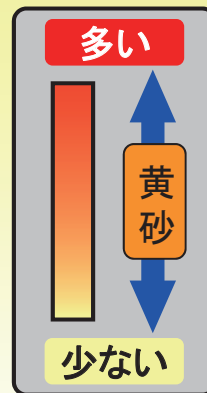
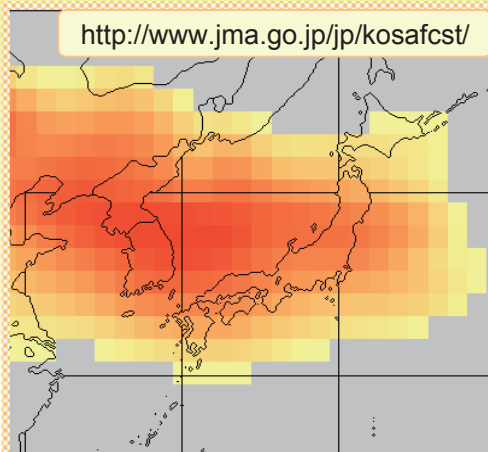
黄砂が飛んでくるとニュースで
聞いたけど・・・?



空の色が変わってきたぞ。
黄砂が飛んできたのかな?



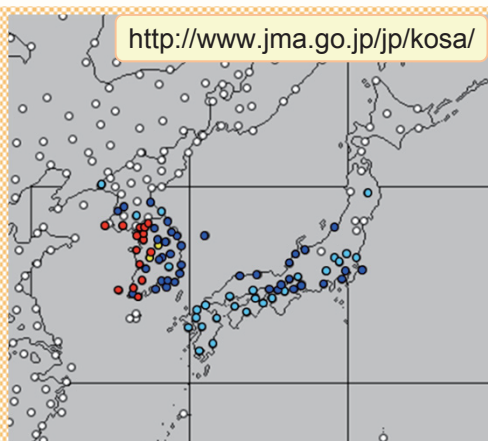
今後のことが知りたいときは黄砂予測図



色が濃いところほど
黄砂の量が多いと予測されています。

明日は黄砂が飛んできそうだから
注意したほうが良いね。

今日のことを知りたいときは黄砂実況図

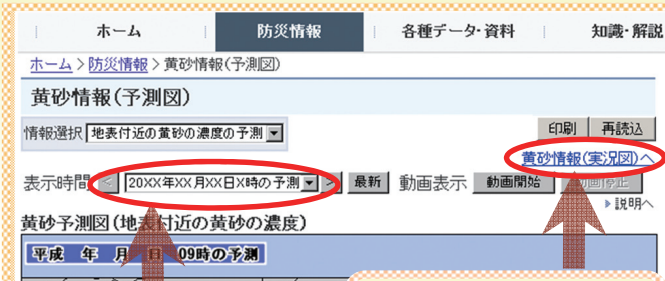


黄砂が観測されている場所は見通しの
悪さによって違う色で塗られています。

今日は各地で黄砂が観測されているね。
家の近くの場所を確認してみよう。

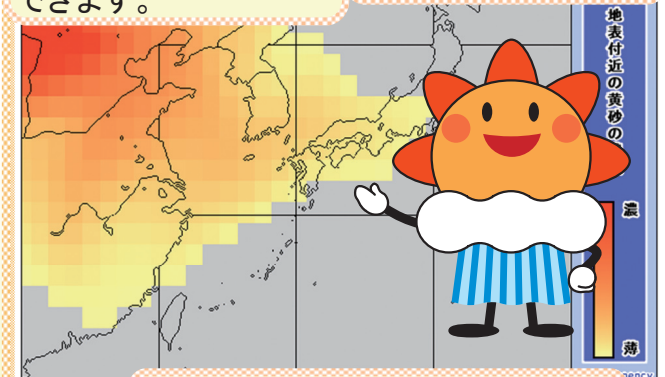
黄砂情報はどこで見られるの?

気象庁ホームページで見ることができます。
気象庁トップページ>防災情報>
黄砂情報(予測図)>
<http://www.jma.go.jp/jp/kosafcst/>



ここで時刻を選びます。
3日先まで選ぶことが
できます。

ここをクリックすると
黄砂情報(実況図)を
見ることができます。



リンクから、黄砂についての詳しい
情報をご覧ください。

気象庁以外の機関の情報を、
「黄砂情報提供ホームページ」
で見ることができます。

- 黄砂情報の利用の仕方
- 黄砂に関する基礎知識
- 黄砂濃度と視程

黄砂情報提供ホームページ(環境省/気象庁共同運用)